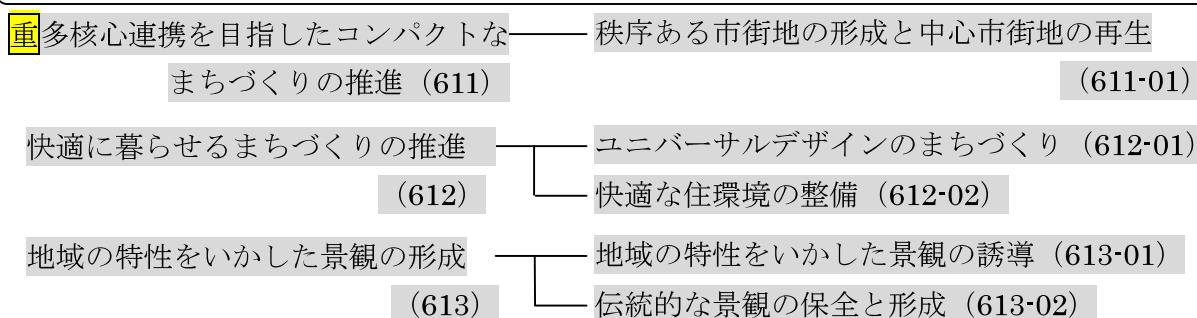


## 6 多様な都市活動を支える快適なまち

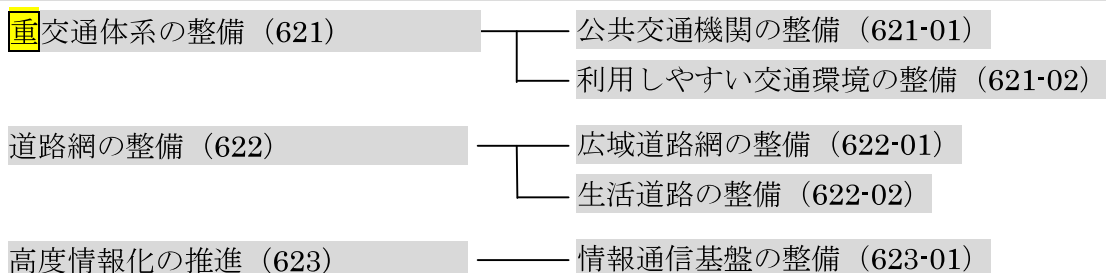
### 【都市整備分野】

※ **重** = 重点施策

#### 政策 6-1 いきいきと暮らせるまちづくりの推進



#### 政策 6-2 まちを結ぶ快適なネットワークの形成



**重点施策**

**基本施策 611 多核心連携を目指したコンパクトなまちづくりの推進**

(27年度事業費 3,388,049千円)

身近な生活圏を中心とした拠点地域づくりと、多機能で魅力的な核となる中心市街地の再生を図るとともに、それらを公共交通ネットワークなどで結び、相互に機能分担する、暮らしやすいまちを目指します。

アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
魅力と賑わいがある中心市街地が整備されている	%	23.3	15.2	25.0	20.3			25~50
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
土地区画整理事業施行済面積 (累計)	ha	784.8	793.3	793.3				858.8
市街地再開発事業実施地区面積 (累計)	ha	5.20	5.20	5.20				6.20
中心市街地(長野銀座地区)の歩行者通行量	人	23,555	24,542	22,186				25,440
市内の地域循環バス・空白型乗合タクシー・中山間地域輸送システムの年間利用者数	万人	27	30	29				28

施策 611-01	秩序ある市街地の形成と中心市街地の再生 (27年度事業費 3,388,049千円)
	目標: 地域の特性をいかした身近な生活圏の形成や計画的な土地利用・都市機能の集積などにより、魅力的な中心市街地をはじめ、多くの核となる拠点地域が機能的に連携したコンパクトなまちを目指します。

**【611-01 主要事業】**

(金額: 千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容	
土地利用計画 [都市計画課]	地区の実態に沿った土地利用方法を策定するとともに、最新の地図を基に都市計画基本図を作成し、都市計画法等による建築・土地利用規制等の情報を提供する。	縦覧基本図修正	
		27年度事業費	1,000   備考
組合施行土地 区画整理事業 [市街地整備課]	組合が施行する土地区画整理事業に伴う道路・水路等公共施設の整備等に対して、補助金を交付するとともに、地区界の道路・水路等を一体的に整備する。	土地区画整理組合に対する補助金 27~28年度 水沢上庭地区 地区界道水路整備 27~28年度 水沢上庭地区	
		27年度事業費	11,000   備考 平成28年度終了
中心市街地活 性化推進 [H27 拡大 [まちづくり推 進課]	中心市街地の機能や街並みの整備推進、賑わいの創出等を通じて、中心市街地の活性化を推進する。	第二期中心市街地活性化基本計画による事業等の推進 ・基本計画に設定した数値目標のフォローアップ調査 ・基本計画評価専門委員会の運営 ・官民が連携した遊休不動産の活用推進(新規)ほか	
		27年度事業費	8,128   備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 27 年度以降の事業内容	
長野駅周辺第二土地区画整理  [駅周辺整備局]	長野駅東口周辺を機能的で住みよいまちにするため、市施行による土地区画整理事業を実施する。 ・事業期間：H5～H30 ・施行面積：58.2ha	27 年度 ・整備事業に関する移転 建物移転 42 棟、上下水道・ガス等移設 ・公共施設等の整備 都市計画道路整備工事 L=539m 区画・特殊道路等整備工事 L=1,217m 街区公園 5 箇所 ほか 28～29 年度 ・整備事業に関する移転 ・公共施設等の整備	
		27 年度事業費	2,958,936 備考 H30 終了
豊野駅南口広場整備  [都市計画課]	公共交通の利用促進と地域の活性化を目的に、豊野駅の南口に広場と駐車場を整備する。 ・事業期間：H26～H30 ・施工面積 駅前広場面積 4,500 m <sup>2</sup>	27 年度 ・詳細設計 28 年度 ・用地買収 1,500 m <sup>2</sup> ・広場ロータリー整備	
		27 年度事業費	4,600 備考 H30 終了
再開発事業等 予定地区調査  [H27 新規] [市街地整備課]	中心市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用及び市街地環境の整備改善が必要な地区について、現況調査、整備基本方針及び整備手法の検討を行う。	市街地再開発事業の判断指標となる市街地総合再生計画の見直しや、事業推進の調査検討のための計画コーディネート業務を行なう。	
		27 年度事業費	10,000 備考 H28 終了

**基本施策 612 快適に暮らせるまちづくりの推進** (27年度事業費 674,108千円)

ユニバーサルデザインを取り入れた公共施設などの整備や快適な住環境の整備により、暮らしやすいまちづくりを推進し、住み続けたいまちを目指します。

アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
公共施設や歩道は、すべての人にやさしく暮らしやすいつくりとなっている	%	21.2	18.7	22.6	23.4			25~50
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
歩車道の段差解消箇所数 (累計)	か所	207	361	401				327
建築協定及び地区計画数 (累計)	件	26	30	30				33
市営住宅の空家率	%	16.7	20.1	20.7				14.0

施策 612-01	ユニバーサルデザインのまちづくり (27年度事業費 5,000千円)
	目標：ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりを推進し、すべての人が安心して行動できる、やさしい環境を目指します。

**【612-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容	
あんしん歩行空間事業 [道路課]	全ての人にやさしい歩行空間の整備を目指し、歩車道の段差を解消する。 ・事業期間：H15~H30	歩車道段差解消工事 27年度 20か所 28年度 20か所	
やさしいまちづくり推進 131-03 掲載 [障害福祉課]	障害のある人や高齢者等が安心して外出できるまちとなるよう、市有施設及び市管理道路を整備する。	・点字ブロック ・歩道段差解消工事 ・身体障害者用トイレの設置 ・手すり(スロープ)の設置 など	
		27年度事業費 5,000	備考
		27年度事業費 (7,300)	備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

<b>施策</b> 612-02	<b>快適な住環境の整備</b> <span style="float: right;">(27年度事業費 669,108千円)</span>
	<b>目標</b> ：建築協定や地区計画などによる市民主体のまちづくりの支援、住宅等の安全性の向上などにより、だれもが快適に暮らせる住環境を目指します。

**【612-02 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容	
<b>アスベスト飛散防止対策事業補助金</b>  [建築指導課]	多数の者が利用する建築物に露出して吹き付けられているアスベスト等の分析調査費及び除去工事費に対して、補助金を交付する。	・分析調査補助 ほか  27年度事業費 500 備考	
<b>住宅情報提供</b>  [住宅課]	住宅総合相談窓口（もんぜんぷら座4階 市民相談室）で、住宅の新築・リフォーム等の総合相談及び住宅関連情報を提供する。	・住宅相談の実施 ・住宅情報の提供  27年度事業費 135 備考	
<b>住宅改修</b>  [住宅課]	住戸改善・下水道接続工事・耐震補強工事等、既存市営住宅の環境を整備し、住環境の向上と長寿命化を図る。	既存市営住宅の環境整備 ・住戸改修工事 ・耐震補強工事 ・浄化槽・下水道接続工事 ・返目団地全面改善・建替事業 ほか  27年度事業費 208,330 備考	

**基本施策 613 地域の特性をいかした景観の形成** (27年度事業費 47,181千円)

歴史や文化に育まれた建造物等を保存しながら、恵まれた自然環境と調和する、地域の特性をいかした景観を形成し、市民が誇りと愛着を感じられるまちづくりを目指します。

アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
歴史的街並みや自然環境に調和した景観が整備されている	%	42.7	39.9	43.4	44.7			50~70
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
景観形成市民団体の認定数 (累計)	団体	6	7	7				8
景観重要建造物の指定数 (累計)	件	5	7	7				8
街なみ環境整備事業の進捗率 (累計)	%	42.0	59.0	66.0				100

施策 613-01	地域の特性をいかした景観の誘導	(27年度事業費 5,796千円)
	目標：市民や事業者の景観意識の高揚を図るとともに、豊かな自然環境や眺望などに配慮した、地域の特性をいかした景観形成の誘導を目指します。	

**【613-01 主要事業】** (金額：千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容
都市景観計画 [まちづくり推進課]	長野市が有する、優れた自然環境や歴史的資産、伝統文化に根ざした景観形成を推進するとともに、景観に対する市民意識の高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野市景観賞の表彰、表彰作品めぐりの実施</li> <li>ながの百景の活用</li> <li>都市デザインフォーラムの開催</li> <li>大規模行為の届出受理及び景観指導</li> <li>景観形成市民団体の認定及び指導 ほか</li> </ul>
27年度事業費		3,716 備考

施策 613-02	伝統的な景観の保全と形成	(27年度事業費 41,385千円)
	目標：地域の特性をいかした歴史ある街並みの保全・整備により、伝統と文化を感じられる景観の形成・継承を目指します。	

**【613-02 主要事業】** (金額：千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容
松代地区街なみ環境整備 [まちづくり推進課]	松代地区の歴史的な景観の保存・活用を図るため、真田十万石の城下町にふさわしい街なみ環境を整備する。 ・地区面積：約72ha	27年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>松代西18号線道路美装化工事</li> </ul> 28年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>道路美装化工事 ほか</li> </ul>
27年度事業費		19,260 備考 H30終了
信州新町地区街なみ環境整備 [まちづくり推進課]	信州新町地区の特性を生かして、住環境の整備と伝統的な街なみを保全したまちづくりを推進するため、街なみ環境を整備する。 ・地区面積：約38ha	27年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>新町中央線道路美装化工事</li> </ul> 28年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>新町中央線道路美装化工事</li> <li>建物等修景助成</li> </ul>
27年度事業費		3,176 備考 H30終了

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 27 年度以降の事業内容	
戸隠地区街なみ環境整備  [まちづくり推進課]	戸隠神社とその門前に発達した宿坊群等の歴史的景観の保全・再生を図るため、街なみ環境を整備する。 ・地区面積：約 126ha	27 年度 協議会活動助成、景観重要建造物整備助成、歴史的風致形成建造物整備助成 28 年度 景観重要建造物整備助成、歴史的風致形成建造物整備助成	
		27 年度事業費	16,511 備考 H34 終了

**重点施策**

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

**基本施策 621 交通体系の整備**

(27年度事業費 880,466千円)

市民・地域・事業者・関係団体・行政が一体となった交通体系の整備を推進し、環境負荷の軽減を考慮しながら交通の円滑化を図り、市民や観光客が快適に市内を移動できる公共交通が充実したまちを目指します。

アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
公共交通機関が、利便性と環境負荷の軽減を考慮しながら整備されている	%	21.6	25.9	23.7	26.6			25~50
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
市内路線バスの年間利用者数	万人	717	715	740				739
市内の地域循環バス・空白型乗合タクシー・中山間地域輸送システムの年間利用者数	万人	27	30	29				28
市内鉄道駅の年間利用者数	万人	3,895	3,876	3,916				4,012

施策 621-01	<b>公共交通機関の整備</b>	(27年度事業費 441,462千円)
	目標：地域の特性や市民ニーズに合った公共交通システムの構築を図り、環境負荷の少ない、快適で日常生活を支える移動手段の確保を目指します。	

**【621-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容	
路線バス維持 活性化補助金  [交通政策課]	市民の生活交通手段を確保するため、廃止路線代替バス及び不採算により将来廃止のおそれのある路線の運行事業者に対して、補助金を交付する。	廃止路線代替バスの運行に対する補助金 既存路線バスに対する一部補助金	
		27年度事業費	121,070   備考
コミュニティ バス運行事業 補助金  [交通政策課]	高齢者や子ども等の移動手段を確保するため、地域の交通需要等に応じて運行する地域循環バスや乗合タクシーの運行事業者に対して、補助金を交付する。	空白型乗合タクシー等の運行に対する補助金 (バス路線の無い地域) 地域循環バスの運行に対する補助金 (地域内移動の需要が多い地域)	
		27年度事業費	55,761   備考
市バス等運行 事業  [交通政策課]	高齢者や子ども等の移動手段を確保するため、合併地区の旧町村が運行していた町・村営バスを引き継いで運行する。	市バス等の運行 (戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条地区) 運行内容の再編	
		27年度事業費	159,625   備考
中山間地域輸 送システム運 行費補助金  [交通政策課]	中山間地域の生活交通を確保するため、地区の運行組織が主体となって実施する乗合タクシーの運行に対して、補助金を交付する。	中山間地域での乗合タクシー運行に対する補助金 (七二会・芋井・浅川・小田切・信更・篠ノ井信里地区)	
		27年度事業費	15,000   備考



3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容
長野市公共交通活性化・再生協議会負担金 [交通政策課]	バス交通システムの再構築を目的に設置した長野市公共交通活性化・再生協議会に対して負担金を支出する。	長野市公共交通活性化・再生協議会負担金 ・バス共通ICカードの運営 ・利用範囲拡大等に向けた調査研究  27年度事業費 11,466 備考
鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金 [交通政策課]	鉄道事業者が実施する安全輸送設備等の整備に要する経費に対して、補助金を交付する。	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業に対する補助金 ・長野電鉄株式会社 ・しなの鉄道株式会社  27年度事業費 11,475 備考 【ほか 1,237千円は、H26年度3月補正予算へ前倒し】
千曲川新道活性化事業 [交通政策課]	長野電鉄旧屋代線の沿線地域の活性化のため、旧線路敷を自転車道・遊歩道に整備するとともに、一部駅舎の活用と駅周辺の整備を行う。	・境界立会い、自転車道・遊歩道工事ほか  27年度事業費 16,427 備考
新幹線対策 [交通政策課]	北陸新幹線長野以北の建設促進を図るため、県・沿線市町村等による協議会等へ参画する。また、長野以北並行在来線の北長野・三才駅間への新駅設置に向けた詳細調査を実施する。	・長野市北陸新幹線地区対策委員会補助金 ・新駅設置費用便益等調査費  27年度事業費 2,286 備考
長野以北並行在来線運行対策 [交通政策課]	長野以北並行在来線が東日本旅客鉄道株式会社から経営分離されることに伴い、しなの鉄道株式会社が行う開業準備に要する経費に対し、補助金を交付する。	長野以北並行在来線の設備投資等に対する補助金 ・JR譲渡車両塗装 ・長野駅への列車乗り入れに係る設備改修 ・指令等設備分離 ほか  27年度事業費 25,581 備考 H27 終了

施策 621-02	利用しやすい交通環境の整備 (27年度事業費 439,004千円)
	目標：地域の公共交通を社会全体で支える仕組みの構築により、様々な交通手段が円滑に機能し、使いやすく、分かりやすい交通環境の整備を目指します。

【621-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容
パーク・アンド・バスライドシステム [H27 拡大] [交通政策課]	善光寺周辺や中心市街地の交通渋滞を緩和するため、郊外の臨時駐車場で自家用車からシャトルバスに乗り換えるパーク・アンド・バスライドを実施する。	パーク・アンド・バスライドの実施 ・交通渋滞対策（案内パンフレット作成、看板設置等） ・交通量調査 ・善光寺御開帳時における交通渋滞対策  27年度事業費 82,729 備考
総合交通計画 [都市計画課]	道路や公共交通機関の利便性の向上を図り、利用者に安全で快適な交通環境を提供するため、都市交通の将来像を示し、実現を目指す総合交通計画を策定する。	・都市計画道路網検討調査 ・大豆島地区構想路線検討 ・長野都市圏総合都市交通体系調査  27年度事業費 6,100 備考

基本施策 622 道路網の整備			(27年度事業費 4,675,560千円)					
都市機能を支える体系的な道路ネットワークを形成するとともに、市民に身近な生活道路の整備・改善を図り、歩行者や車が安全で円滑に移動できるまちを目指します。								
アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
日常生活において、使いやすい道路が整備されている	%	36.0	41.0	35.7	44.2			50~70
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
都市計画道路の整備率	%	56.1	56.7	57.1				60.0
生活道路(市道)の整備延長(累計)	km	1,786	1,794	1,800				1,810
歩道・自転車歩行者道など(市道)の整備延長(累計)	km	288	290	291				294

施策 622-01	広域道路網の整備		(27年度事業費 2,193,418千円)	
	目標：広域幹線道路をはじめ、市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑に移動できる道路ネットワークの確立を目指します。			

【622-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容	
北部幹線改良	北部地域と中心市街地を結び、市街地を囲む外環状線を形成する地域高規格道路を整備する。 ・事業期間：H19～H29 ・L=1,240m、W=22～41m	27年度 ・JR工事委託 ・橋梁下部工 ・立体交差部U型擁壁工 ・道路築造工 ・用地取得、移転補償 ほか	
[都市計画課]		27年度事業費	1,108,789 備考 H29 終了
川中島幹線改良	篠ノ井駅周辺地域と中心市街地を結ぶ幹線道路として整備する。 ・事業期間：H26～H34 ・L=600m、W=16m	27年度 ・詳細設計 ・用地測量	
[都市計画課]		27年度事業費	23,000 備考 H34 終了
山王小柴見線改良	老朽化の著しい橋の架け替えとともに、周辺市街地と中心市街地を結ぶ幹線道路として整備する。 ・事業期間：H27～H31 ・L=340m、W=16m	27年度 ・橋梁詳細設計 ほか	
[H27新規] [都市計画課]		27年度事業費	37,000 備考 H31 終了
街路整備県工事負担金	県が市内で実施する街路事業に対して、その事業費の一部を負担する。	27年度 ・高田若槻線、長野真田線、県庁篠ノ井線、長野菅平線	
[都市計画課]		27年度事業費	144,740 備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 27 年度以降の事業内容	
幹線市道新設改良  [道路課・維持課]	円滑な道路ネットワークを構築するため、市道の新設・改良工事を実施する。	27 年度 ・市道若槻 474 号線改良 ほか 14 事業	
		27 年度事業費	702,100 備考
県道道路新設改良負担金  [道路課]	県道の整備促進により、交通渋滞の緩和や高速ネットワーク化を図るため、県事業による県道の舗装・改良等の事業費の一部を負担する。	県工事負担金	
		27 年度事業費	10,000 備考
橋りょう安全点検管理  [維持課]	計画的な点検や長寿命化工事などにより、橋りょうの防災及び安全の確保を図る。	橋梁長寿命化修繕計画事業 27 年度 長安橋外 5 橋	
		27 年度事業費	150,020 備考

施策 622-02	生活道路の整備 (27 年度事業費 2,482,142 千円)
	目標：生活道路などの整備を図り、日常生活を支え、安全で安心して利用できる道路環境を目指します。

【622-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 27 年度以降の事業内容	
生活道路新設改良  [道路課]	日常生活を支える道路の機能性・利便性を高めるため、市道の新設・改良工事を実施する。	27 年度事業 ・市道畑山一ノ瀬線改良 ほか 26 事業	
		27 年度事業費	815,040 備考
市道小規模  [道路課・維持課]	安全・安心な通行を確保するため、市道の比較的小規模な箇所の改良工事を実施する。	・市道改良小規模 (現道の拡幅改良) ・市道舗装小規模 (砂利道の舗装や傷んだ舗装の更新) ・市道側溝整備小規模 (側溝の新設や老朽化した側溝の改修)	
		27 年度事業費	460,000 備考
狭あい道路整備  [建築指導課]	建築基準法に基づく狭あい道路の後退用地を取得し、道路形状に整備する。	・所有権移転に伴う測量及び土地購入費等 ・道路整備工事	
		27 年度事業費	127,459 備考

**基本施策 623 高度情報化の推進** (27年度事業費 179,431千円)

日常生活の中で、だれもが情報通信技術の利便性を受けられる環境をつくり、高度情報化に適応したまちを目指します。

アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
高速インターネットなどの情報通信サービスを利用できる環境が整っている	%	32.5	37.0	31.5	38.3			50~70
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
フルネットセンターの年間利用者数	人	9,324	9,047	9,303				12,500
長野市公式ホームページのトップページへの年間アクセス件数	万人	194	206	201				228

施策 623-01	情報通信基盤の整備	(27年度事業費 179,431千円)
	目標：地域の情報格差の解消や市民の情報活用能力の向上を図り、日常生活の中で、だれもが情報通信技術の利便性を等しく受けられることができる情報通信環境を目指します。	

**【623-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成27年度以降の事業内容
フルネットセンター活用 [情報政策課]	地域情報化の拠点として、フルネットセンターにパソコンをはじめとする情報通信機器を設置し、施設の活用を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット体験コーナーの運営</li> <li>各種パソコン教室の開催</li> <li>情報通信機器・映像系機器等の維持管理</li> <li>スタジオを利用した情報発信</li> <li>インターネットテレビ放送 ほか</li> </ul>
		27年度事業費 50,661 備考
電子市役所推進事業 051-01 掲載 [情報政策課]	第三次長野市高度情報化基本計画に基づき、これまでに構築した情報通信基盤を生かしながら、更なる市民サービスの向上・業務効率化を推進する。	27年度 全庁ネットワーク統合運用管理 第四次高度情報化基本計画策定
		27年度事業費 (349,859) 備考